

研修実績管理システム 利用マニュアル (専攻医向け)

目次

研修実績管理システムの概要について 3～5ページ

1、初回登録について 6～7ページ

2、メインメニューについて 8～9ページ

3、手術経験の確認方法について 10～13ページ

4、研修履歴及び施設評価の登録方法について 14ページ

4-1) 研修開始時の登録方法 15～19ページ

4-2) 施設評価の登録方法 20～24ページ

4-3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法 25～29ページ

4-4) 研修休止開始時の登録方法 30～34ページ

4-5) 研修休止終了時の登録方法 35～39ページ

5、学術活動の登録方法について

5-1) 研究発表の登録方法 40～43ページ

5-2) 論文発表の登録方法 44～47ページ

6、日本外科学会定期学術集会への参加登録方法について 48～50ページ

7、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の登録方法について 51～54ページ

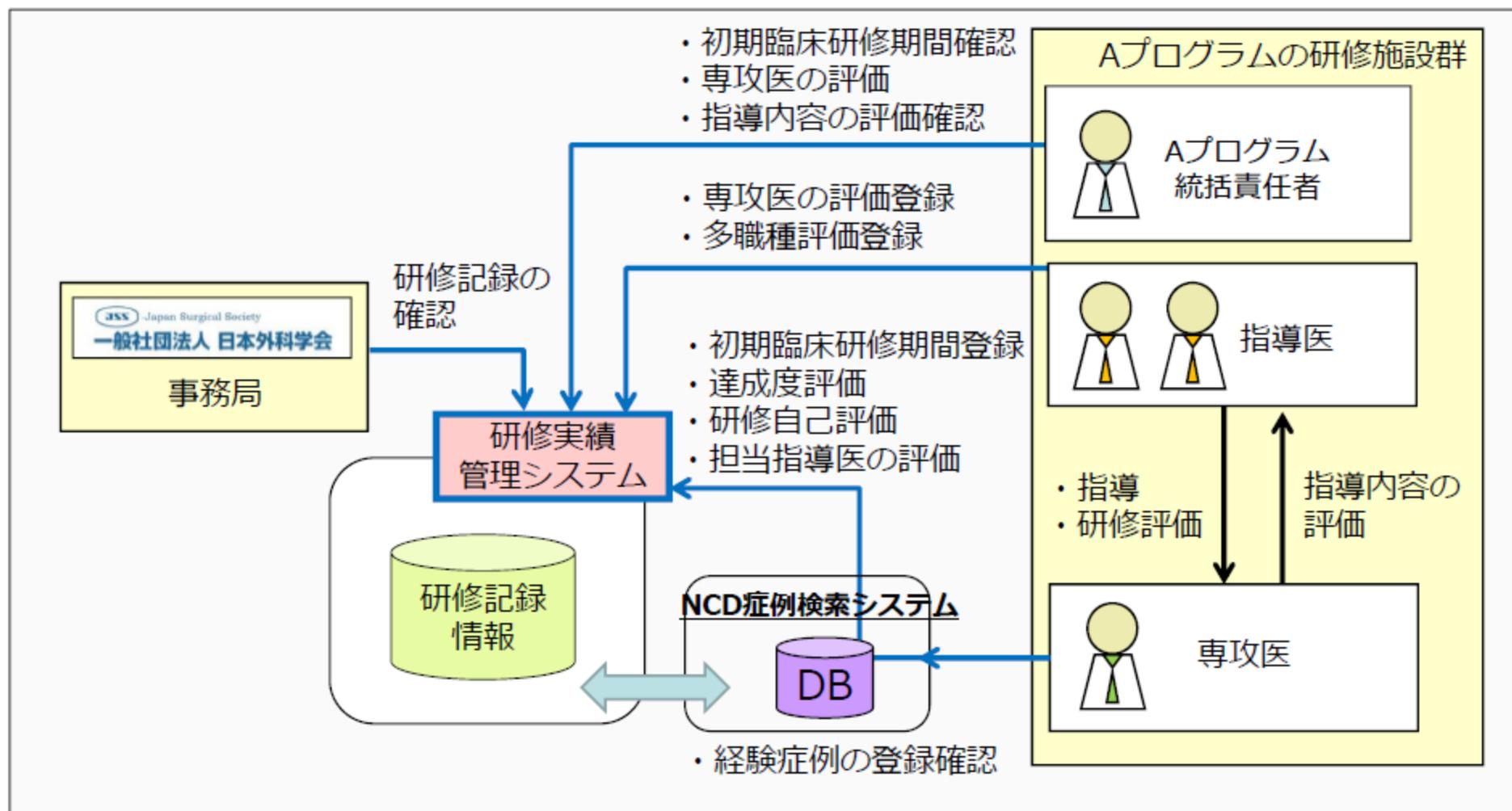
8、研修指導内容の評価入力について 55～57ページ

9、年次評価の登録方法について 58～62ページ

10、（3年間の研修終了時）NCD症例データに関する「症例確定」 63～ページ

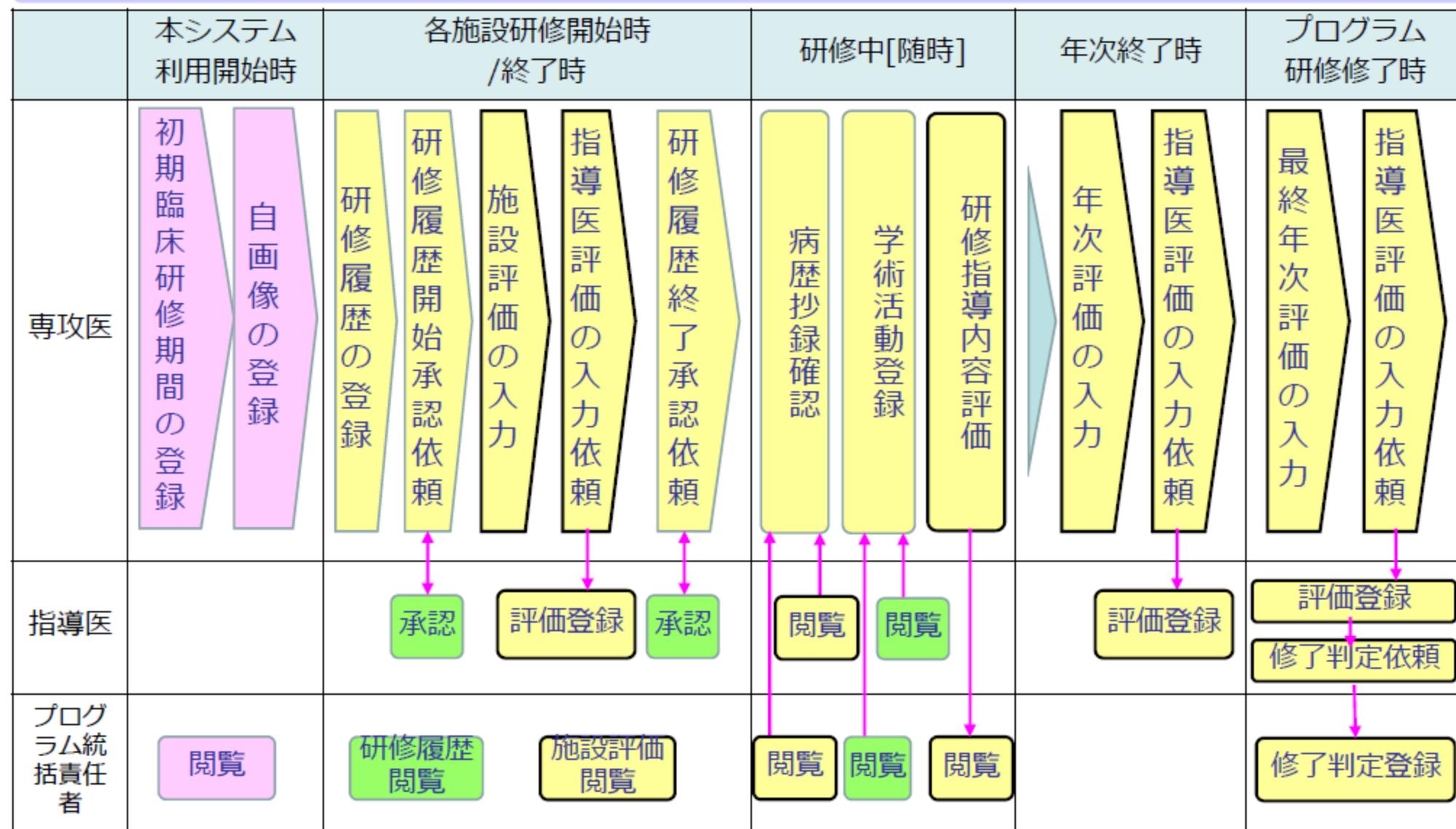
研修実績管理システムイメージ

- 1) 専攻医が研修実施中の履歴登録や施設毎の評価、年次振り返りの自己評価を登録する
- 2) 指導医からの評価・フィードバックとして施設毎の評価、年次評価を受ける
- 3) 最終的にはプログラム統括責任者より、研修修了判定を受ける

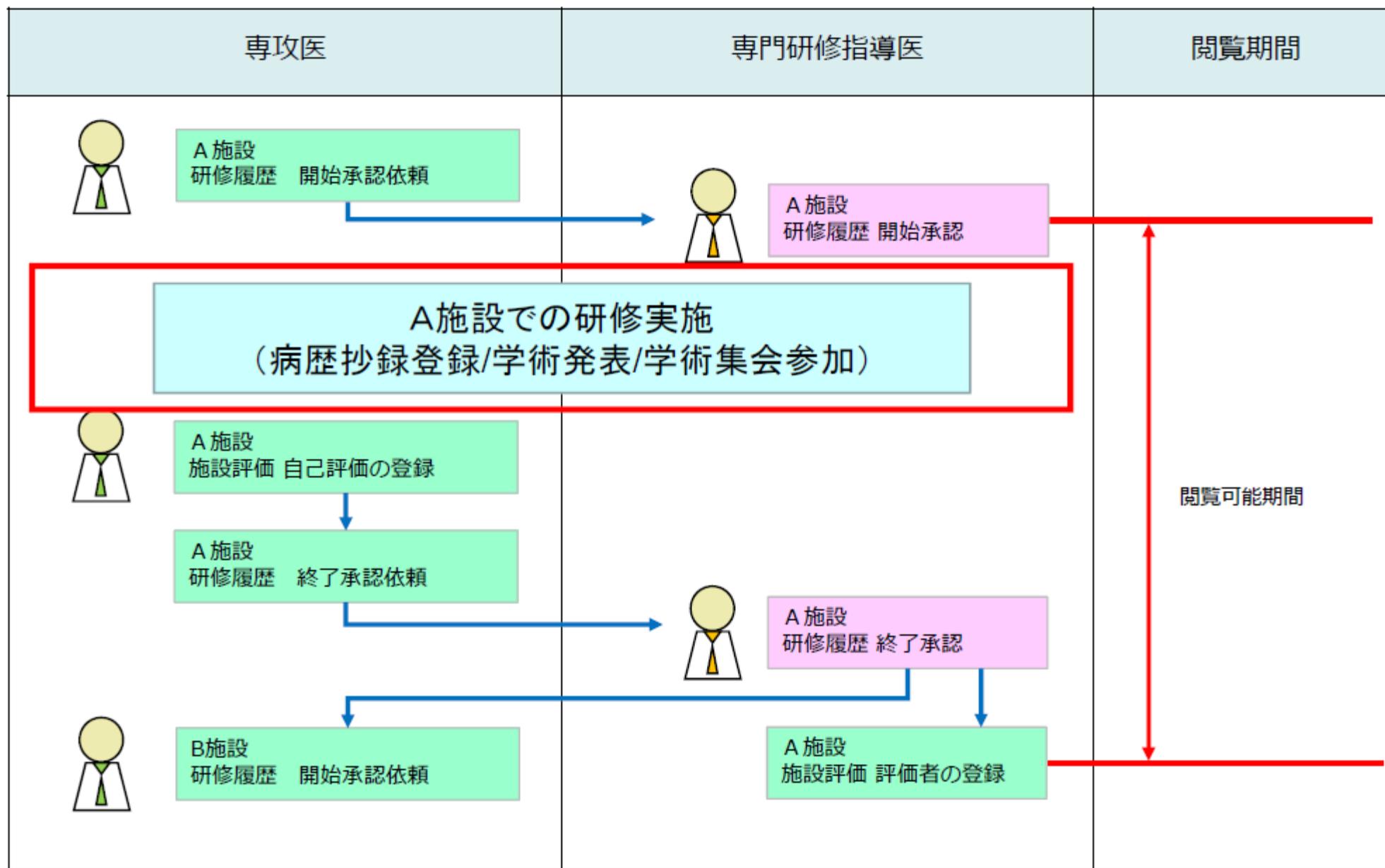


研修実績管理システム ご利用時の主な流れ

研修実績管理システムをご利用の際の主な流れは以下となります



研修実績管理システム利用イメージ（研修履歴登録～施設評価登録）



1、【ご利用開始時】初回登録について①

初期臨床研修登録

研修プログラム	外科学会専門研修プログラム
プログラム統括責任者	外科 次郎
プログラム統括責任者 メールアドレス	(～メールアドレス～)
研修プログラム開始年月	2018/04

<入力方法>

- ・研修期間（開始／終了）には、『年（西暦4桁）月（2桁）』を入力します。月が1桁の場合は前に0を入れてください。
- ・【初期臨床研修の追加】の【検索】ボタンをクリックすると本会指定施設・関連施設として登録された施設の一覧が別画面にて表示されますので、この一覧から該当する施設を選択してください。
なお、現在指定期間内の施設でなければ選択できませんので、ご注意ください。
- ・研修期間と施設名称を入力後、【追加】ボタンをクリックしてください。入力内容が下欄に反映されます。
- ・入力した初期臨床研修を修正するには【変更】ボタンをクリックしてください。
正しい情報に修正して【更新】ボタンをクリックしてください。
- ・入力した初期臨床研修期間を削除するには、該当する初期臨床研修の【削除】ボタンをクリックしてください。
- ・初期臨床研修期間（2年分）を登録して【登録確認】ボタンをクリックしてください。

<入力方法>に従い、初期臨床研修期間を2年分入力し、「登録確認」をクリックしてください。

初期臨床研修の追加

	研修期間	施設名称
<input type="button" value="追加"/>	例) 201604 ~ 201703 <input type="text"/> ~ <input type="text"/>	(検索ボタンを押して表示される一覧から選択) <input type="button" value="検索"/>

入力・選択済の初期臨床研修

登録確認

1、【ご利用開始時】初回登録について②

初期臨床研修登録 ※修練開始登録時の内容確認

研修プログラム	外科学会専門研修プログラム
プログラム統括責任者	外科 次郎
プログラム統括責任者 メールアドレス	(~メールアドレス~)
研修プログラム開始年月	2018/04

注意書きをよくお読みになった上で、「研修プログラム開始」をクリックしてください。

修練開始時に登録した内容は以下の通りです。

初期臨床研修を確認して、**【研修プログラム開始】**をクリックしてください。

なお、**【研修プログラム開始】**をクリックすると、プログラム統括責任者が先生の病歴抄録を含めた研修実績を随時確認できるようになります。

このことを了承されましたら、引き続き研修実績管理メイン画面にて、プロフィール画像の登録等を行ってください。

初期臨床研修

研修期間	施設名称
2016/04~2018/03	外科学会附属病院

研修プログラム開始

2、【研修実績管理システム】メインメニュー①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 <p>No Image</p> <p>編集</p>
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

「編集」をクリックして、顔写真を登録してください。
 ※指導医が先生の研修状況を確認する際にも使用しますので、先生ご自身の鮮明な顔写真をアップロードしてください。

本画面より、研修記録内容を登録してください。

専門研修の開始から修了までのフロー及び本マニュアルをシステム内でも確認できます。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

- 研修履歴登録** >>

どちらの施設で研修を行ってきたかという研修履歴の登録が可能です。
- 病歴抄録一覧** >>

NCDに登録された症例のうち、外科専門医申請に使用できる手術症例の閲覧が可能です。
- 学術活動**

 - 学術発表（研究発表／論文発表）一覧 >> 0/20 単位

学会発表や論文発表（筆頭による発表に限る）の登録が可能です。
 - 学術集会参加一覧 >> 0/1 回

参加した日本外科学会定期学術集会の登録が可能です。
 - 共通講習受講一覧 >> 0/3 種

受講した日本専門医機構認定の共通講習の登録が可能です。

2、【研修実績管理システム】メインメニュー②

研修履歴登録	>>	
病歴抄録一覧	>>	
学術活動		
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	>>	0/20 単位
-学術集会参加一覧	>>	0/1 回
-共通講習受講一覧	>>	0/3 種
研修評価		
-施設評価登録	>>	現在の研修施設における研修状況の評価（施設評価）の登録が可能です。
-年次評価登録	>>	4月から翌年3月までの年次での研修状況の評価（年次評価）の登録が可能です。
-施設評価結果一覧	>>	施設評価結果の確認が可能です。
-年次評価結果一覧	>>	年次評価結果の確認が可能です。
研修指導内容評価入力	>>	研修プログラムに関する意見、要望を登録することが可能です。

3、手術経験の確認方法①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

- 研修履歴登録 >>
- 病歴抄録一覧 >>
- 学術活動
 - 学術発表（研究発表／論文発表）一覧 >>
 - 学術集会参加一覧 >>
 - 共通講習受講一覧 >>

「病歴抄録一覧」をクリックしてください。

0/20 単位

0/1 回

0/3 種

3、手術経験の確認方法②（NCD検索システム）

NCD検索システム

ログイン

「本システムは、Internet Explorer 8.0、Safari5.0での利用を推奨しております。
その他のブラウザや旧バージョンのブラウザ（例：Internet Explorer 6 など）ですと、
正常に動作しないことがありますので、ご注意ください。」

ユーザーID（医籍番号）、パスワードを入力後、【ログイン】ボタンをクリックしてください。

ユーザーID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

※初めて利用される方は、【初回登録】をクリックしてパスワードを設定してください。
パスワードを忘れた方は【パスワードリマインダー】をクリックしてください。

※お気に入り（ブックマーク）について
ログイン後のページは、お気に入り（ブックマーク）に登録する事ができません。
お気に入り（ブックマーク）に追加する場合は、以下のURLを登録してください。
<https://user.ncd.or.jp/member/memberLogin.html>

初めて利用される方へ

初 回 登 録

初めて利用される方は、初回登録を行なう必要があります。
【初回登録】ボタンをクリックして、初回登録を行ってください。

パスワードを忘れた方へ

パスワードリマインダー

パスワードを忘れた方は、パスワードリマインダー機能によりログインできます。
【パスワードリマインダー】ボタンをクリックしてください。

別画面でNCD検索システムが立ち上がります。
初めてご利用になる場合は、「初回登録」よりパスワードを設定の上、ログインしてください。
※NCD検索システムのユーザーIDは、医籍登録番号（6桁）となります。
※初回登録時に使用するNCD検索システム用IDには、日本外科学会の会員番号（7桁）をご入力ください。
※パスワードを失念した場合は、「パスワードリマインダー」より再設定を行ってください。

3、手術経験の確認方法③ (NCD検索システム 外科病歴抄録の閲覧画面)

登録済み病歴抄録数

- ・外科専門医申請のために利用できる手術症例を、領域別、術者別、方法別に集計しています。
- ・NCD承認済データの件数をクリックすると、該当条件の検索結果の手術症例一覧を表示します。
- ・日本外科学会登録済データの詳細については、日本外科学会のホームページの病歴抄録照会画面で確認してください。
- ・休会期間の症例は除外されております。

③

未分類症例

● 初期臨床研修期間 ● 研修プログラム期間
 複数の領域や区分にまたがる手術症例は集計結果に含まれておりません。
 どちらかを選択後、「未分類症例」ボタンをクリックして、該当分野や区分を選択してください。

症例絞り込み

症例絞り込みのクリア

症例絞り込みは、設定されておりません。

②

領域	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03) 未分類症例数 90例	研修プログラム期間 (2017/04~) 未分類症例数 50例	合計	必要数	残数
消化管及び腫瘍内臓	12例	0例	12例	(最低 50例)	38例
乳腺	21例	3例	24例	(最低 10例)	0例
呼吸器	24例	7例	31例	(最低 10例)	0例
心臓・大血管	25例	6例	31例	(最低 10例)	0例
末梢血管	3例	0例	3例	(最低 10例)	7例
頭頸部・体表・内分泌外科	27例	7例	34例	(最低 10例)	0例
小児外科	33例	17例	50例	(最低 10例)	0例
外傷	34例(45点)	5例(5点)	39例(50点)	(最低 10点)	0点
研修実績	0点(注)	0点(注)			
合計	179例	45例	224例	(最低 350例)	126例
術者区分	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
術者	81例	17例	98例	(最低 120例)	22例
助手	98例	28例	126例		
手術方法	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
通常手術	84例	22例	106例		
内視鏡手術	95例	23例	118例	(最低 10例)	0例

(注) 日本外科学会ホームページ「外傷修練研修実績登録」から登録された点数が表示されております。「症例絞り込み」の対象外となりますので、ご注意ください。

①初期臨床研修期間中における経験症例が、領域毎に表示されております。
 ※赤字の「未分類症例数」に記載されている症例は、複数の領域に跨る症例となります。
 ③の「未分類症例」で任意に領域の選択を行うことで、症例数がこの一覧に反映されます。

②研修プログラムによる研修開始後の経験症例が、領域毎に表示されております。
 ※赤字の「未分類症例数」に記載されている症例は、複数の領域に跨る症例となります。
 ③の「未分類症例」で任意に領域の選択を行うことで、症例数がこの一覧に反映されます。

③未分類症例の任意の領域選択が可能となります。「初期臨床研修期間」または「研修プログラム期間」のどちらかを指定の上、領域選択を行ってください。

3、手術経験の確認方法④ (NCD検索システム 未分類症例の振り分け画面)

日本外科学会 研修プログラム制 外科病歴抄録の閲覧

1件の症例に複数の術式が登録されている場合は、いずれか1つの術式を選択する必要があります。
また、1つの術式が複数の領域にまたがる場合も、いずれか1つの領域を選択する必要があります。
手術日をクリックすると詳細画面が表示されますので、いずれかの術式や領域を任意に選択してください。

下記の情報は、NCDに登録された症例の情報をもとに表示しています。本システム上で、追加登録や修正を行うことはできません。
登録された情報に誤りがある場合は、症例に登録された施設診療科にご連絡いただき、
登録情報の追加・修正を行っていただくよう、お願いいたします。
なお、休会期間の症例は除外されております。

未分類手術症例一覧 絞り込み条件 初期臨床研修期間

- ・一覧の項目名をクリックすると、表示順を変更できます。
- ・一覧の手術日をクリックすると、手術症例の詳細が表示されます。
- ・条件を入力して【絞り実行】ボタンをクリックすると、一覧に表示する手術症例を絞り込むことができます。

施設名:

手術日: ~ 入力例) 2011/12/18

術式:

術者区分: 術者 指導的助手 または、助手

※ ステータス: 分類未選択 分類選択済

該当する症例をクリックし、任意の領域を選択してください。

1 件目 ~ 20 件目 を表示 (全 90 件)

施設名	手術日▼	領域	術者区分
外科学会附属病院	2017/03/30	(未選択)	(未選択)
外科学会附属病院	2017/03/29	(未選択)	(未選択)

※既に領域選択を行った症例を別の領域に選択し直す場合は、ステータスを「分類選択済」に変更し、「絞り実行」をクリックしてください。
過去に領域選択を行った症例が一覧で表示されますので、改めて任意の領域を選択し直してください。

4、研修履歴の登録方法について

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

- 研修履歴登録 >>
- 病歴抄録一覧 >>
- 学術活動
 - 学術発表（研究発表／論文発表）一覧 >> 0/20 単位
 - 学術集会参加一覧 >> 0/1 回
 - 共通講習受講一覧 >> 0/3 種

「研修履歴登録」をクリックしてください。

4-1) 研修開始時の登録方法①

研修履歴一覧

既に承認を得ている基幹施設、連携施設における通算の研修期間が表示されています。

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

該当する情報はありません。

※専門研修は最低3年以上行うことが必要となります。

そのうち、ご在籍の研修プログラムに登録されている基幹施設、連携施設において、それぞれ最低6ヶ月以上の専門研修を行う必要があります。

※研修履歴の登録を行う場合は、[研修履歴登録]をクリックしてください。

※妊娠・出産や介護等の理由により、専門研修を休止する場合は、[休止期間登録]をクリックしてください。

※プログラム制での専門研修は、常時、プログラム統括責任者が先生の研修状況を把握しながら行われていくため、研修履歴の登録はリアルタイムで行うようにしてください。

未登録のまま、実際の研修期間から大幅に日数が経過することで、未登録の研修期間が無効になることがあります。

「研修履歴登録」をクリックしてください。

休止期間登録

研修履歴登録

4-1) 研修開始時の登録方法②

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

該当する情報はありません。

- ・現在研修を行っている施設名称と、当該施設で直接の指導を担当いただいている専門研修指導医の氏名を登録してください。
- ・施設名を選択することで、当該施設に登録されている専門研修指導医名を一覧から選択できます。
- ・選択された専門研修指導医から承認を得ることで、当該施設における研修が正式に開始されたものと見做されます。登録内容を確認の上、[登録]をクリックし、選択された専門研修指導医に対して研修履歴の承認依頼を行ってください。
- ・当該施設における研修が終了した際は、研修終了年月を改めて登録の上、研修開始時に登録の専門研修指導医へ再度、承認を依頼してください。

項目	内容
開始年月	2018/04
研修施設名	(未選択) ▼
専門研修指導医名 ※施設指定後に登録ください。	(未選択) ▼

開始年月は自動的に表示されます。

「研修施設名」と「専門研修指導医名」を選択し、「登録」をクリックしてください。
※専門研修指導医としてどなたを選択するかについては、当該施設とご相談ください。

登録

4-1) 研修開始時の登録方法③

研修履歴一覧

研修履歴を登録しました。

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	開始 登録中	承認依頼

※登録内容に誤りがないかを確認し、「承認依頼」ボタンをクリックしてください（当該専門研修指導医に承認依頼メールが送信されます）。

※登録内容に誤りがある場合は、「No.」をクリックして修正を行ってください。

承認状況が「開始登録中」となります。
「承認依頼」をクリックしてください。
※入力内容に誤りがある場合は、該当の「No」をクリックして修正を行ってください。

4-1) 研修開始時の登録方法④

研修履歴承認依頼

期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名
2018/04～	外科学会附属病院	連携	外科 三郎

研修履歴を確認して[研修開始依頼]をクリックしてください。
専門研修指導医宛に、承認依頼メールを発行します。

- ・ [研修開始依頼]をクリックすると、あらかじめプログラム統括責任者に指名された当該施設の専門研修指導医（プログラム統括責任者補佐）が、先生の病歴抄録を含めた研修状況を随時確認できるようになります。
- ・ 先生の研修履歴に登録されている研修施設のプログラム統括責任者補佐が、先生の研修状況を確認できるのは、先生が当該施設での研修開始日から、プログラムを修了し、外科専門医を取得されるまでの間となりますが、当該施設での研修開始前の研修状況もあわせて確認ができます。

※プログラム統括責任者補佐と、先生が選択した専門研修指導医は必ずしも同一ではありません。

内容に誤りがなければ、「研修開始依頼」をクリックしてください。
選択した専門研修指導医宛に、研修開始の承認依頼が行われます。

研修開始依頼

4-1) 研修開始時の登録方法⑤

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04～	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	開始 承認依頼中	取り下げ

※当該専門研修指導医から承認を得なければ、研修期間として加算できません。

承認依頼を行ったことを、直接専門研修指導医に報告して承認手続きを行ってもらってください。

※登録内容に誤りがある場合は、「取り下げ」ボタンをクリックして修正し、改めて承認依頼を行ってください。

承認状況が「開始承認依頼中」となります。

選択した専門研修指導医から承認を得ることで、当該施設における研修が開始と取り扱われます。

※承認を得ることで、承認状況が「開始承認済み」となります。

※承認依頼を誤って行ってしまった場合は、「取り下げ」をクリックして、改めて承認依頼を行ってください。

4 - 2) (研修終了 (研修施設異動) 時) 施設評価の登録方法①

研修履歴登録 >>

病歴抄録一覧 >>

学術活動

-学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧 >> 0/20 単位

-学術集会参加一覧 >> 0/1 回

-共通講習受講一覧 >> 0/3 種

研修評価

-施設評価登録 >>

-年次評価登録 >>

-施設評価結果一覧 >>

-年次評価結果一覧 >>

研修指導内容評価入力 >>

「施設評価登録」をクリックしてください。

4 - 2) (研修終了 (研修施設異動) 時) 施設評価の登録方法②

施設評価登録

外科学会附属病院 (2018/04~)

専門研修指導医名: 外科 三郎 先生

1. 当該施設における研修について、各評価項目の登録を行ってください。
 - ・各評価項目の登録状況が「登録済」となることで、当該項目の登録が完了となります。
 - ・各評価項目の「自己評価 (コメント)」も必ず入力してください。
 - ・各評価項目の登録を途中で中断する場合は、登録画面下段の「一時保存」をクリックしてください。
(登録状況が「登録中」へ変わります)
 - ・一度登録を完了した場合も、登録画面下段の「登録解除」をクリックすることで、修正が可能です。
2. 全ての評価項目を「登録済」とした上で、「評価者」を選択してください。
評価者は、「当該施設における研修履歴の開始承認を行った専門研修指導医」もしくは「プログラム統括責任者が選定した専門研修指導医」のどちらかを選択いただけます。
(どちらの先生に評価いただくかは、先生方とご相談の上、決定してください)
3. 「評価登録」をクリックすることで、研修履歴の終了登録が可能となります。
※当該施設における研修履歴の終了が承認された後、評価者として選択された評価者が評価の登録を行うことで、正式に当該施設における研修が終了となります。

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	未登録
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	未登録
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	未登録
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	未登録
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	未登録
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	未登録

評価項目となる「到達目標1~4」および「経験目標1~2」について、登録を行ってください。
※「未登録」をクリックすることで登録画面へ遷移します。
※登録は途中で保存することも可能です。
※当該項目の登録を完了することで、登録状況が「登録済」となります。

4 - 2) (研修終了 (研修施設異動) 時) 施設評価の登録方法③

施設評価登録

外科学会附属病院 (2018/04~)

専門研修指導医名： 外科 三郎 先生

A：十分に理解して相談に応じられる、B：的確に内容を説明できる
 C：知識はあるが実践に至らない、D：知識が不足している、N/A：評価に該当しない

到達目標1： 外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	基準値 (到達レベル)	前回		今回
		自己 評価	評価者 評価	自己 評価
(1) 局所解剖				
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる ことができる。	A			- ▾
(2) 病理学				
外科病理学の基礎を理解している。	A			- ▾
(3) 腫瘍学				
1 発癌、転移形成およびTNM 分類について述べる ことができる。	A			-
2 手術、化学療法および放射線療法の適応を述べる ことができる。				
3 化学療法 (抗腫瘍薬、分子標的薬など) と放射線療法の有害事象に ついて理解している。				

各項目について、画面上段の評価値を参考に、「今回」の「自己評価」の列へ、AからN/Aの評価を登録してください。
 ※3年間で「基準値 (到達レベル)」へ到達することを目指す中での、現在の評価をご登録ください。
 ※2回目以降の登録に際しては、前回登録した評価値が予めセットされています。現在の評価値を参考に、今回の評価の登録を行ってください。

4 - 2) (研修終了 (研修施設異動) 時) 施設評価の登録方法④

(13) 集中治療				
1	集中治療について述べるができる。			
2	レスピレータの基本的な管理について述べるができる。	A		- ▼
3	DIC とMOF を理解し、適切な診断・治療を行うことができる。			
(14) 救命・救急医療				
1	蘇生術について述べるができる。			
2	ショックを理解できる。	A		- ▼
3	重度外傷の病態を理解し、初療を実践することができる。			
自己評価(コメント) ※必須		<div style="border: 1px solid gray; height: 100px;"></div>		

一時保存

登録

到達目標および経験目標毎に、必ず「自己評価 (コメント)」も入力してください。
全ての項目について登録を行った上で、「登録」をクリックしてください。
※「一時保存」をクリックすることで、登録された情報を途中で保存することができます。

4-2) (研修終了(研修施設異動)時) 施設評価の登録方法⑤

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	登録済
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	登録済
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	登録済
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	登録済
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	登録済
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	登録済
他職種評価	※入力不要

[年次評価結果一覧](#) [施設評価結果一覧](#)

評価者	(評価者を選択してください) ▼
依頼コメント	<input type="text"/>

評価登録

※「登録状況」の「登録済」をクリックすることで、登録した情報を確認できます。確認画面では、当該の評価登録画面下段にある「登録解除」をクリックすることで、登録を修正できます(「評価者」へ評価登録が依頼された後には、修正を行うことはできません)。

1、全ての到達目標および経験目標の登録を完了した上で、評価者となる専門研修指導医を選択してください。評価者は、「研修履歴の開始承認を得た専門研修指導医」もしくは「基幹施設においてはプログラム統括責任者、連携施設においてはプログラム統括責任者の業務を補佐する専門研修指導医(業務補佐)」から選択できます(どちらの先生から評価を得るかについては、先生方とご相談の上で決定してください)。また、評価を依頼するにあたり、「依頼コメント」を必ず入力してください。

2、「評価登録」をクリックしてください。

※引き続き、「研修履歴」の終了登録を行ってください。

4-3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法①

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04～	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	開始 承認済み	-

※当該専門研修指導医の下での研修が終了したら、「No.」をクリックして、終了年月を入力し、承認を得てください。

当該施設における研修を終了した際は、「No.」をクリックしてください。

4-3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法②

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04～	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	開始 承認済み	-

- ・現在研修を行っている施設名称と、当該施設で直接の指導を担当いただいている専門研修指導医の氏名を登録してください。
- ・施設名を選択することで、当該施設に登録されている専門研修指導医名を一覧から選択できます。
- ・選択された専門研修指導医から承認を得ることで、当該施設における研修が正式に開始されたものと見做されます。登録内容を確認の上、[登録]をクリックし、選択された専門研修指導医に対して研修履歴の承認依頼を行ってください。
- ・当該施設における研修が終了した際は、研修終了年月を改めて登録の上、研修開始時に登録の専門研修指導医へ再度、承認を依頼してください。

項目	内容
開始年月	2018/04
終了年月	<input type="text"/> ▼ 年 <input type="text"/> ▼ 月
研修施設名	外科学会附属病院
専門研修指導医名	外科 三郎

終了年月を入力し、「登録」をクリックしてください。

登録

4-3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法③

研修履歴一覧

研修履歴を登録しました。

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04～2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 登録中	承認依頼

※登録内容に誤りがないかを確認し、「承認依頼」ボタンをクリックしてください（当該専門研修指導医に承認依頼メールが送信されます）。

※登録内容に誤りがある場合は、「No.」をクリックして修正を行ってください。

承認状況が「終了登録中」となります。
「承認依頼」をクリックしてください。
※入力内容に誤りがある場合は、該当の「No」をクリックして修正を行ってください。

4 - 3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法④

研修履歴承認依頼

期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名
2018/04～2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎

研修履歴を確認して[研修終了依頼]をクリックしてください。
専門研修指導医宛に、承認依頼メールを発行します。

研修終了依頼

内容に誤りがなければ、「研修終了依頼」をクリックしてください。
研修開始依頼時に選択した専門研修指導医宛に、研修終了の承認依頼が行われます。

4-3) 研修終了（研修施設異動）時の登録方法⑤

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	0ヶ月	0ヶ月	3年0ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認依頼中	取り下げ

※当該専門研修指導医から承認を得なければ、研修期間として加算できません。

承認依頼を行ったことを、直接専門研修指導医に報告して承認手続きを行ってもらってください。

※登録内容に誤りがある場合は、「取り下げ」ボタンをクリックして修正し、改めて承認依頼を行ってください。

承認状況が「終了承認依頼中」となります。

専門研修指導医から承認を得ることで、当該施設における研修期間が確定し、「承認済み研修履歴」へ情報が反映されます。

※承認を得ることで、承認状況が「終了承認済み」となります。

※承認依頼を誤って行ってしまった場合は、「取り下げ」をクリックして、改めて承認依頼を行ってください。

4-4) 研修休止開始時の登録方法①

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-

※専門研修は最低3年以上行うことが必要となります。

そのうち、ご在籍の研修プログラムに登録されている基幹施設、連携施設において、それぞれ最低6ヶ月以上の専門研修を行う必要があります。

※研修履歴の登録を行う場合は、[研修履歴登録]をクリックしてください。

※妊娠・出産や介護等の理由により、専門研修を休止する場合は、[休止期間登録]をクリックしてください。

※プログラム制での専門研修は、常時、プログラム統括責任者が先生の研修状況を把握しながら行われていくため、研修履歴の登録はリアルタイムで行うようにしてください。
未登録のまま、実際の研修期間から大幅に日数が経過することで、未登録の研修期間が無効になることがあります。

「休止期間登録」をクリックしてください。

休止期間登録

研修履歴登録

4-4) 研修休止開始時の登録方法②

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-

- ・ 休止を開始する場合は、休止理由を選択し[登録]ボタンをクリックしてください。
- ・ プログラム統括責任者から承認を得ることで、研修の休止が正式に承認されます。
登録内容を確認の上、プログラム統括責任者に対して承認依頼を行ってください。
- ・ 休止期間が終了した際は、終了年月を登録の上、再度、プログラム統括責任者へ承認依頼を行ってください。

項目	内容
開始年月	2018/11
理由	(未選択) ▼

- (未選択) ▼
- (未選択)
- 出産
- 育児
- 介護
- 留学
- その他

専門研修を休止する理由を選択し、「登録」をクリックしてください。

登録

4-4) 研修休止開始時の登録方法③

研修履歴一覧

休止期間を登録しました。

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11~	休止	基幹	外科 次郎	開始 登録中	承認依頼

※登録内容に誤りがないかを確認し、「承認依頼」ボタンをクリックしてください（当該専門研修指導医に承認依頼メールが送信されます）。

※登録内容に誤りがある場合は、「No.」をクリックして修正を行ってください。

承認状況が「開始登録中」となります。

「承認依頼」をクリックしてください。

※入力内容に誤りがある場合は、該当の「No.」をクリックして修正を行ってください。

4-4) 研修休止開始時の登録方法④

研修履歴承認依頼

期間	休止理由	プログラム統括責任者名
2018/11～	介護	外科 次郎

研修履歴を確認して[休止開始依頼]をクリックしてください。
プログラム統括責任者に、承認依頼メールを発行します。

休止開始依頼

内容に誤りがなければ、「休止開始依頼」をクリックしてください。
プログラム統括責任者宛に、休止開始の承認依頼が行われます。

4-4) 研修休止開始時の登録方法⑤

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04～2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11～	休止	基幹	外科 次郎	開始 承認依頼中	<input type="button" value="取り下げ"/>

※当該専門研修指導医から承認を得なければ、研修期間として加算できません。

承認依頼を行ったことを、直接専門研修指導医に報告して承認手続きを行ってもらってください。

※登録内容に誤りがある場合は、「取り下げ」ボタンをクリックして修正し、改めて承認依頼を行ってください。

承認状況が「開始承認依頼中」となります。

プログラム統括責任者から承認を得ることで休止が開始されます。

※承認を得ることで、承認状況が「開始承認済み」となります。

※依頼を誤って行ってしまった場合は、「取り下げ」をクリックして、再度承認依頼を行ってください。

4 -5) 研修休止終了時の登録方法①

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11~	休止	基幹	外科 次郎	開始 承認済み	-

※当該専門研修指導医の下での研修が終了したら、「No.」をクリックして、終了年月を入力し、承認を得てください。

専門研修の休止を終了した際は、「No」をクリックしてください。

4-5) 研修休止終了時の登録方法②

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	7ヶ月	0ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11~2018/11	休止	基幹	外科 次郎	開始 承認済み	-

- ・ 休止を開始する場合は、休止理由を選択し[登録]ボタンをクリックしてください。
- ・ プログラム統括責任者から承認を得ることで、研修の休止が正式に承認されます。
登録内容を確認の上、プログラム統括責任者に対して承認依頼を行ってください。
- ・ 休止期間が終了した際は、終了年月を登録の上、再度、プログラム統括責任者へ承認依頼を行ってください。

項目	内容
開始年月	2018/11
終了年月	<input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月
理由	介護

終了年月を入力し、
「登録」をクリックし
てください。

登録

4-5) 研修休止終了時の登録方法③

研修履歴一覧

休止期間を登録しました。

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	6ヶ月	0ヶ月	2年6ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11~2018/11	休止	基幹	外科 次郎	終了 登録中	<input type="button" value="承認依頼"/>

※登録内容に誤りがないかを確認し、「承認依頼」ボタンをクリックしてください(当該専門研修指導医に承認依頼メールが送信されます)。

※登録内容に誤りがある場合は、「No.」をクリックして修正を行ってください。

承認状況が「終了登録中」となります。

「承認依頼」をクリックしてください。

※入力内容に誤りがある場合は、該当の「No」をクリックして修正を行ってください。

4-5) 研修休止終了時の登録方法④

研修履歴承認依頼

期間	休止理由	プログラム統括責任者名
2018/11~2018/11	介護	外科 次郎

研修履歴を確認して[休止終了依頼]をクリックしてください。
プログラム統括責任者に、承認依頼メールを発行します。

休止終了依頼

内容に誤りがなければ、「休止終了依頼」をクリックしてください。
プログラム統括責任者宛に、休止終了の承認依頼が行われます。

4-5) 研修休止終了時の登録方法⑤

研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	6ヶ月	0ヶ月	2年6ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/10	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/11~2018/11	休止	基幹	外科 次郎	終了 承認依頼中	<input type="button" value="取り下げ"/>

※当該専門研修指導医から承認を得なければ、研修期間として加算できません。

承認依頼を行ったことを、直接専門研修指導医に報告して承認手続きを行ってもらってください。

※登録内容に誤りがある場合は、「取り下げ」ボタンをクリックして修正し、改めて承認依頼を行ってください。

承認状況が「終了承認依頼中」となります。

プログラム統括責任者から承認を得ることで、休止が終了します。

※承認を得ることで、承認状況が「終了承認済み」となります。

※依頼を誤って行ってしまった場合は、「取り下げ」をクリックして、再度承認依頼を行ってください。

5-1) 学術活動（研究発表）の登録方法①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

- 研修履歴登録 >>
- 病歴抄録一覧 >>
- 学術活動
 - 学術発表（研究発表／論文発表）一覧 >> 0/20 単位
 - 学術集会参加一覧 >> 0/1 回
 - 共通講習受講一覧 >> 0/3 種

「学術発表（研究発表／論文発表）」をクリックしてください。

5-1) 学術活動 (研究発表) の登録方法②

学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧

専門研修期間および初期臨床研修期間において、筆頭者として学術集会または学術刊行物に、研究発表または論文発表を20単位以上行う必要があります。

1. 研究発表

- (1) 日本外科学会定期学術集会 …20単位
- (2) 海外の学会 …20単位
- (3) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の年次総会、定期学術集会 …15単位
- (4) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の年次総会、定期学術集会 …10単位
- (5) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の地方会、支部会 …7単位
- (6) 各地区外科集談会 …7単位
- (7) 全国規模の研究会 …7単位
- (8) 地区単位の学術集会、研究会 …5単位
- (9) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の地方会、支部会 …3単位
- (10) その他 …3単位

2. 論文発表

- (1) 日本外科学会雑誌、Surgery Today、Surgical Case Reports …20単位
- (2) 英文による雑誌 …20単位
- (3) 著作による書籍 …20単位
- (4) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の和文雑誌 …15単位
- (5) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の和文雑誌 …10単位
- (6) 編纂された書籍の一部 …10単位
- (7) その他 …7単位

単位数合計	0単位
-------	-----

登録済み研究発表一覧

該当する情報はありません。

登録済み論文発表一覧

該当する情報はありません。

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、

単位数が加算されます(登録から確認の反映まで約1週間程度要します)。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

既に登録済みの情報は「登録済み研究発表一覧」に表示されます。
新規で登録を行う場合は、「新規登録」をクリックしてください。

新規登録

5-1) 学術活動（研究発表）の登録方法③

登録済み論文発表一覧

該当する情報はありません。

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

①	選択	<input checked="" type="radio"/> 研究発表 <input type="radio"/> 論文発表		
②	学術集会名	<input type="text"/> 選択		
③	発表年月	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	単位数	<input type="text"/>
④	題名	<input type="text"/>		
⑤	証拠書類	(アップロードされていません。) ファイルを選択 選択されていません	アップロード	<input type="button" value="アップロード"/>

証拠書類として以下のPDFデータをアップロードしてください。

<研究発表>

・発表した学術集会のプログラム（抄録）の表紙
と

・発表者の氏名と題名が記載されているページ

を1つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

<論文発表>

・掲載された雑誌の表紙
と

・発表者の氏名と題名が掲載されているページ

を1つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

- ①「研究発表」を選択してください。
- ②「学術集会名」の「選択」をクリックしてください。

過去に申請された学術集会が一覧で表示されますので、発表を行った学術集会名を検索し、「選択」をクリックしてください。学術集会名が表示されない場合は、「学術集会名」の右側の欄に直接フリー入力してください。

- ③「発表年月」を入力してください。
- ④「題名」に演題名を入力してください（フリー入力）。

⑤証拠書類（画面下段の案内文をご参照ください）のPDFデータを「ファイルを選択（もしくは「参照」）」から選択し、「アップロード」をクリックしてください。

- ⑥登録内容に誤りがないことをご確認の上、「登録」をクリックしてください。

⑥

登録

5-1) 学術活動（研究発表）の登録方法④

登録済み研究発表一覧

1	学術集会名	日本外科学会		
	発表年月	2018年 4月	単位数	20単位
	題名	演題名		
	証拠書類	証拠資料（研究発表）.pdf	確認状況	未確認

登録済み論文発表一覧

該当する情報はありません。

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

登録した研究発表が表示されます。

「確認状況」が「確認済み」となることで、単位数が加算されます（登録から確認の反映まで、約1週間程度を要します）。

※登録情報を修正する場合は、該当番号をクリックして、情報を更新してください。

新規登録

5-2) 学術活動（論文発表）の登録方法①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

研修履歴登録	»
病歴抄録一覧	»
学術活動	
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	» 0/20 単位
-学術集会参加一覧	» 0/1 回
-共通講習受講一覧	» 0/3 種

「学術発表（研究発表／論文発表）」をクリックしてください。

5-2) 学術活動（論文発表）の登録方法②

学術発表（研究発表／論文発表）一覧

専門研修期間および初期臨床研修期間において、筆頭者として学術集会または学術刊行物に、研究発表または論文発表を20単位以上行う必要があります。

1. 研究発表

- (1) 日本外科学会定期学術集会 …20単位
- (2) 海外の学会 …20単位
- (3) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の年次総会、定期学術集会 …15単位
- (4) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の年次総会、定期学術集会 …10単位
- (5) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の地方会、支部会 …7単位
- (6) 各地区外科集談会 …7単位
- (7) 全国規模の研究会 …7単位
- (8) 地区単位の学術集会、研究会 …5単位
- (9) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の地方会、支部会 …3単位
- (10) その他 …3単位

2. 論文発表

- (1) 日本外科学会雑誌、Surgery Today、Surgical Case Reports …20単位
- (2) 英文による雑誌 …20単位
- (3) 著作による書籍 …20単位
- (4) 外科系(サブスペシャリティ)の学会の和文雑誌 …15単位
- (5) 全国規模の外科系(サブスペシャリティ)以外の学会の和文雑誌 …10単位
- (6) 編纂された書籍の一部 …10単位
- (7) その他 …7単位

単位数合計	0単位
-------	-----

登録済み研究発表一覧

該当する情報はありません。

登録済み論文発表一覧

該当する情報はありません。

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、

単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

既に登録済みの情報は「登録済み論文発表一覧」に表示されます。
新規で登録を行う場合は、「新規登録」をクリックしてください。

新規登録

5-2) 学術活動（論文発表）の登録方法③

登録済み論文発表一覧

該当する情報はありません。

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、

単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

①	選択	<input type="radio"/> 研究発表	<input checked="" type="radio"/> 論文発表		
②	雑誌名	<input type="text"/>	選択		
③	発行年月	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	巻 <input type="text"/> 頁 <input type="text"/>	単位数	
④	題名	<input type="text"/>			
⑤	証拠書類	(アップロードされていません。)	ファイルを選択	選択されていません	アップロード

証拠書類として以下のPDFデータをアップロードしてください。

<研究発表>

- ・発表した学術集会のプログラム（抄録）の表紙と

- ・発表者の氏名と題名が記載されているページ

を1つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

<論文発表>

- ・掲載された雑誌の表紙と

- ・発表者の氏名と題名が掲載されているページ

を1つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

- ① 「論文発表」を選択してください。
- ② 「雑誌名」の「選択」をクリックしてください。過去に申請された雑誌名が一覧で表示されますので、掲載された雑誌名を検索し、「選択」をクリックしてください。雑誌名が表示されない場合は、「雑誌名」の右側の欄に直接フリー入力してください。
- ③ 「発表年月」と「巻」、「頁」を入力してください。
- ④ 「題名」に論文タイトルを入力してください（フリー入力）。
- ⑤ 証拠書類（画面下段の案内文をご参照ください）のPDFデータを「ファイルを選択（もしくは「参照）」から選択し、「アップロード」をクリックしてください。
- ⑥ 登録内容に誤りがないことをご確認の上、「登録」をクリックしてください。

⑥

登録

5-2) 学術活動（論文発表）の登録方法④

登録済み論文発表一覧

1	雑誌名	日本外科学会雑誌						
	発行年月	2018年 5月	巻	1	頁	5	単位数	20単位
	題名	論文タイトル						
	証拠書類	証拠資料（論文発表）.pdf					確認状況	未確認

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

登録した論文発表が表示されます。

「確認状況」が「確認済み」となることで、単位数が加算されます（登録から確認の反映まで、約1週間程度を要します）。

※登録情報を修正する場合は、該当番号をクリックして、情報を更新してください。

新規登録

6、日本外科学会定期学術集会への参加登録方法①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

研修履歴登録	»
病歴抄録一覧	»
学術活動	
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	» 0/20 単位
-学術集会参加一覧	» 0/1 回
-共通講習受講一覧	» 0/3 種

「学術集会参加一覧」をクリックしてください。

6、日本外科学会定期学術集会への参加登録方法②

学術集会参加一覧

回数	0回
----	----

登録済み日本外科学会定期学術集会一覧

[学術集会参加ID登録](#)

該当する情報はありません。

※専門研修において、日本外科学会定期学術集会への最低1回以上の参加が必要となります。

※参加した日本外科学会定期学術集会のうち、日本外科学会のホームページから「学術集会参加ID番号登録(*1)」を行った物が表示されています。

* 1 : 学術集会参加ID番号登録を行う場合は、「学術集会参加ID登録」をクリックし、お手元の参加証に記載されている12桁のID番号を登録してください。

既に登録を行われている日本外科学会定期学術集会は、「登録済み日本外科学会定期学術集会一覧」に表示されます。
新規で登録を行う場合は、「学術集会参加ID登録」をクリックしてください。

6、日本外科学会定期学術集会への参加登録方法③

学術集会参加ID登録

12桁の学術集会参加IDを入力してください。

会員番号	0123456
氏名	外科 太郎
学術集会参加ID	<input type="text"/>

戻る

確認

「学術集会参加ID」に、学術集会参加証に記載されている12桁のID番号を入力し、「確認」をクリックしてください。入力した情報が「登録済み日本外科学会定期学術集会一覧」に反映されます。

7、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の登録方法①

研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	 編集
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

本画面より、研修記録内容を登録してください。

[修了判定までのフローはこちら](#)
[システムの利用マニュアルはこちら](#)

研修履歴登録	»
病歴抄録一覧	»
学術活動	
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	» 0/20 単位
-学術集会参加一覧	» 0/1 回
-共通講習受講一覧	» 0/3 種

「共通講習受講一覧」をクリックしてください。

7、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の登録方法②

共通講習受講登録

承認済み共通講習		
医療安全講習会	感染対策講習会	医療倫理講習会
0回	0回	0回

専門研修指導医に承認された講習会が上記にカウントされます。
※それぞれ1回以上の受講が必要となります。

該当する情報はありません。研修履歴の開始登録が行われていることを確認した上で、新規登録を行ってください。

新規登録

[←戻る](#)

既に承認済みの情報は「承認済み共通講習」に表示されます。
新規で登録を行う場合は、「新規登録」をクリックしてください。

7、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の登録方法③

共通講習受講登録

承認済み共通講習		
医療安全講習会	感染対策講習会	医療倫理講習会
0回	0回	0回

専門研修指導医に承認された講習会が上記にカウントされます。
※それぞれ1回以上の受講が必要となります。

該当する情報はありません。研修履歴の開始登録が行われていることを確認した上で、新規登録を行ってください。

①	種別	- ▼
②	主催団体（学会、施設等）	
③	講習会名称	
④	受講年月日	年 月 日
⑤	受講証	(アップロードされていません。) ファイルを選択 選択されていません <input type="button" value="アップロード"/>
	承認者	外科 三郎

※受講した講習会の「種別」、「主催団体（学会、施設等）」、「講習会名称」、「受講年月日」を登録の上、当該の講習会の受講証をPDFデータにてアップロードしてください。

※受講証のアップロードに際しては、日本専門医機構に認定された講習会であるか（当該の受講証の中に「日本専門医機構認定」の記載があるか）を改めてご確認ください。

※日本専門医機構に認定されていない講習会の受講は、受講回数（単位）として認められませんのでご注意ください。

※登録された情報を確認の上、「承認依頼」をクリックしてください。現在の研修履歴を承認した専門研修指導医へ、講習会受講の承認が依頼されます。

- ① 「種別」より受講した共通講習の種別を選択してください。
- ② 「主催団体」に共通講習を主催した学術集会名や医療機関名を直接フリー入力してください。
- ③ 「講習会名称」に受講した共通講習の名称を直接フリー入力してください。
- ④ 「受講年月日」に共通講習の開催年月日を入力してください。
- ⑤ 証拠書類（画面下段の案内文をご参照ください）として、受講証のPDFデータを「ファイルを選択（もしくは「参照」）」から選択し、「アップロード」をクリックしてください。
- ⑥ 登録内容に誤りがないことをご確認の上、「承認依頼」をクリックしてください。現在の「研修履歴」の開始承認を得た専門研修指導医へ承認が依頼されます。

⑥

承認依頼

7、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の登録方法④

共通講習受講登録

登録が完了しました。

承認済み共通講習		
医療安全講習会	感染対策講習会	医療倫理講習会
0回	0回	0回

専門研修指導医に承認された講習会が上記にカウントされます。
※それぞれ1回以上の受講が必要となります。

No	種別	主催団体 (学会、施設等)	講習会名称	受講年月日	受講証	登録日	承認者	承認状況
1	医療安全	日本外科学会	受講した共通講習の名称	2019/12/23	受講証	2019/11/15	外科 三郎	承認依頼中

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた共通講習受講は、確認状況が「承認済み」となり、受講回数が加算されます（専門研修指導医から承認を得ることで加算されます）。
※修正が必要な場合は、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

登録した共通講習が表示されます。

「承認状況」が「承認済み」となることで、受講回数が加算されます。

※登録情報を修正したり削除を行う場合は、該当番号をクリックして、情報の確認を行ってください。

新規登録

8、研修指導内容の評価入力方法①

研修履歴登録	»
病歴抄録一覧	»
学術活動	
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	»
-学術集会参加一覧	»
-共通講習受講一覧	»
研修評価	
-施設評価登録	»
-年次評価登録	»
-施設評価結果一覧	»
-年次評価結果一覧	»
研修指導内容評価入力	»

0/20 単位

0/1 回

0/3 種

「研修指導内容評価入力」をクリックしてください。

8、研修指導内容の評価入力方法②

研修指導内容評価入力

研修プログラムに関する感想や意見、要望などがありましたら、入力してください。

※入力された内容は、プログラム統括責任者のみが閲覧し、今後の当該研修プログラム改善のための参考とさせていただきます。

(各連携施設の専門研修指導医は閲覧できません)

[前回の入力内容を確認](#)

A：満足、B：やや満足、C：どちらともいえない、D：やや不満、E：不満

項目	評価	コメント
1.研修プログラムについて	<input type="button" value="▼"/>	
2.指導体制について	<input type="button" value="▼"/>	
3.研修全体について	<input type="button" value="▼"/>	

1、研修プログラムに関する感想や意見、要望などがありましたら、入力してください（必須ではありません）。入力は各項目の評価の他、コメントもフリー入力が可能です。

2、入力を行った上で、「登録確認」をクリックしてください。

※前回入力された内容がある場合は、「前回の入力内容を確認」をクリックすることで確認できます。

※入力の必要がない場合は、「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

登録確認

8、研修指導内容の評価入力方法③

研修指導内容評価入力確認

A：満足、B：やや満足、C：どちらともいえない、D：やや不満、E：不満

項目	評価	コメント
1.研修プログラムについて	B	
2.指導体制について	A	
3.研修全体について	B	

上記の内容で研修指導内容評価を登録します。
よろしければ[登録]をクリックしてください。

入力内容をご確認の上、「登録」をクリックしてください。
入力された情報がプログラム統括責任者へ提出されます。
※入力された情報はプログラム統括責任者のみが閲覧し、今後の当該研修プログラム改善のための参考とさせていただきます。各連携施設の専門研修指導医は閲覧できませんので、ご安心ください。

登録

9、年次評価の登録方法①

研修履歴登録	»
病歴抄録一覧	»
学術活動	
-学術発表（研究発表／論文発表）一覧	»
-学術集会参加一覧	»
-共通講習受講一覧	»
研修評価	
-施設評価登録	»
-年次評価登録	»
-施設評価結果一覧	»
-年次評価結果一覧	»
研修指導内容評価入力	»

0/20 単位

0/1 回

0/3 種

「年次評価登録」をクリックしてください。
※) 3月末をもって当該施設における研修を終了する場合は、年次評価の登録前に「施設評価登録」を行ってください。先に「施設評価登録」を行うことで、年次評価の登録作業が大幅に簡略化されます。

9、年次評価の登録方法②

年次評価登録

1年次

注1) 3月末をもって当該施設における研修を終了する場合は、年次評価の登録前に「施設評価登録」を行ってください。

先に「施設評価登録」を行うことで、年次評価の登録作業が簡略化されます。

注2) 学術発表（研究発表/論文発表）や学術集会参加について、未登録の項目がある場合は、

あらかじめ登録を完了した上で、年次評価の登録を行ってください。

1. 当該施設における研修について、各評価項目の登録を行ってください。
 - ・各評価項目の登録状況が「登録済」となることで、当該項目の登録が完了となります。
 - ・各評価項目の「自己評価（コメント）」も必ず入力してください。
 - ・各評価項目の登録を途中で中断する場合は、登録画面下段の「一時保存」をクリックしてください。（登録状況が「登録中」へ変わります）
 - ・一度登録を完了した場合も、登録画面下段の「登録解除」をクリックすることで、修正が可能です。
2. 全ての評価項目を「登録済」とした上で、「評価者」を選択してください。

評価者は、「当該施設における研修履歴の開始承認を行った専門研修指導医」もしくは「プログラム統括責任者が選定した専門研修指導医」のどちらかを選択いただけます。（どちらの先生に評価いただくかは、先生方とご相談の上、決定してください）
3. 「評価依頼」をクリックすることで、選択した評価者宛に、年次評価の登録が依頼されます。

評価項目	登録状況
到達目標 1（専門知識） ：外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	未登録
到達目標 2（専門技能） ：外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	未登録

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

（評価項目となる「到達目標1～4」および「経験目標1～2」について、登録を行ってください。

※「未登録」をクリックすることで登録画面へ遷移します。
※登録は途中で保存することも可能です。

※当該項目の登録を完了することで、登録状況が「登録済」となります。）

9、年次評価の登録方法③

年次評価登録

1年次

A：十分に理解して相談に応じられる、B：的確に内容を説明できる

C：知識はあるが実践に至らない、D：知識が不足している、N/A：評価に該当しない

到達目標1： 外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	基準値 (到達レベル)	前回		今回
		自己 評価	評価者 評価	自己 評価
(1) 局所解剖				
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる ことができる。	A			B ▼
(2) 病理学				
外科病理学の基礎を理解している。	A			B ▼
(3) 腫瘍学				
1 発癌、転移形成およびTNM 分類について述べる ことができる。	A			B ▼
2 手術、化学療法および放射線療法の適応を述 べる ことができる。				
3 化学療法（抗腫瘍薬、分子標的薬など）と放射線療法 の有害事象について理解している。				

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

（到達目標および経験目標について、画面上段の評価値を参考に、「今回」の「自己評価」の列へ、AからN/Aの評価を登録してください。
※3年間で「基準値（到達レベル）」へ到達することを目指す中での、現在の評価をご登録ください。
※2回目以降の登録に際しては、前回登録した評価値が予めセットされています。現在の評価値を参考に、今回の評価の登録を行ってください。）

9、年次評価の登録方法④

(13) 集中治療				
1	集中治療について述べるができる。			
2	レスピレータの基本的な管理について述べるができる。	A		- ▼
3	DIC とMOF を理解し、適切な診断・治療を行うことができる。			
(14) 救命・救急医療				
1	蘇生術について述べるができる。			
2	ショックを理解できる。	A		- ▼
3	重度外傷の病態を理解し、初療を実践することができる。			
自己評価(コメント) ※必須				

一時保存

登録

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

(到達目標および経験目標毎に、必ず「自己評価(コメント)」も入力してください。
全ての項目について登録を行った上で、「登録」をクリックしてください。

※「一時保存」をクリックすることで、登録された情報を途中で保存することができます。)

9、年次評価の登録方法⑤

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	登録済
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	登録済
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	登録済
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	登録済
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	登録済
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	登録済
他職種評価	※入力不要

[年次評価結果一覧](#) [施設評価結果一覧](#)

評価者	(評価者を選択してください) ▼
依頼コメント	

評価登録

※「登録状況」の「登録済」をクリックすることで、登録した情報を確認できます。確認画面では、当該の評価登録画面下段にある「登録解除」をクリックすることで、登録を修正できます（「評価者」へ評価登録が依頼された後に、修正を行うことはできません）。

1、全ての到達目標および経験目標の登録を完了した上で、評価者となる専門研修指導医を選択してください。評価者は、「研修履歴の開始承認を得た専門研修指導医」もしくは「基幹施設においてはプログラム統括責任者、連携施設においてはプログラム統括責任者の業務を補佐する専門研修指導医（業務補佐）」から選択できます（どちらの先生から評価を得るかについては、先生方とご相談の上で決定してください）。また、評価を依頼するにあたり、「依頼コメント」を必ず入力してください。

2、「評価登録」をクリックしてください。

10、 (3年間の研修終了時) NCD症例データに関する「症例確定」①

登録済み病歴抄録数

- ・外科専門医申請のために利用できる手術症例を、領域別、術者別、方法別に集計しています。
- ・NCD承認済データの件数をクリックすると、該当条件の検索結果の手術症例一覧を表示します。
- ・日本外科学会登録済データの詳細については、日本外科学会のホームページの病歴抄録照会画面で確認してください。
- ・休会期間の症例は除外されております。

◎ 初期臨床研修期間 ◎ 研修プログラム期間
 複数の領域や区分にまたがる手術症例は集計結果に含まれておりません。
 どちらかを選択後、【未分類症例】ボタンをクリックして、該当分野や区分を選択してください。

症例絞り込みは、設定されていません。

領域	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03) 未分類症例数 90例	研修プログラム期間 (2017/04~) 未分類症例数 50例	合計	必要数	残数
消化管及び腫瘍内臓	12例	0例	12例	(最低 50例)	38例
乳腺	21例	3例	24例	(最低 10例)	0例
呼吸器	24例	7例	31例	(最低 10例)	0例
心臓・大血管	25例	6例	31例	(最低 10例)	0例
末梢血管	3例	0例	3例	(最低 10例)	7例
頭頸部・体表・内分泌外科	27例	7例	34例	(最低 10例)	0例
小児外科	33例	17例	50例	(最低 10例)	0例
外傷	34例(45点)	5例(5点)	39例(50点)	(最低 10点)	0点
研修実績	0点(注)	0点(注)			
合計	179例	45例	224例	(最低 350例)	126例
術者区分	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
術者	81例	17例	98例	(最低 120例)	22例
助手	98例	28例	126例		
手術方法	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
通常手術	84例	22例	106例		
内視鏡手術	95例	23例	118例	(最低 10例)	0例

「申請症例表示」をクリックしてください。
 ※「申請症例表示」は、研修最終年のNCD登録締め切りが終了した後初めて表示されます。

(注) 日本外科学会ホームページ「外傷修練研修実績登録」から登録された点数が表示されております。「症例絞り込み」の対象外となりますので、ご注意ください。

10、(3年間の研修終了時) NCD症例データに関する「症例確定」②

登録済み病歴抄録数

- ・外科専門医申請のために利用できる手術症例を、領域別、術者別、方法別に集計しています。
- ・NCD承認済データの件数をクリックすると、該当条件の検索結果の手術症例一覧を表示します。
- ・日本外科学会登録済データの詳細については、日本外科学会のホームページの病歴抄録照会画面で確認してください。
- ・休会期間の症例は除外されています。

③ 未分類症例

◎ 初期臨床研修期間 ◎ 研修プログラム期間
 複数の領域や区分にまたがる手術症例は集計結果に含まれておりません。
 どちらかを選択後、【未分類症例】ボタンをクリックして、該当分野や区分を選択してください。

症例絞り込み
 症例絞り込みのクリア

症例絞り込みは、設定①されていません。

②

④ 症例確定 キャンセル

領域	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03) 未分類症例数 90例	研修プログラム期間 (2017/04~) 未分類症例数 50例	合計	必要数	残数
消化管及び腫瘍内臓	12例	0例	12例	(最低 50例)	38例
乳腺	21例	3例	24例	(最低 10例)	0例
呼吸器	24例	7例	31例	(最低 10例)	0例
心臓・大血管	25例	6例	31例	(最低 10例)	0例
末梢血管	3例	0例	3例	(最低 10例)	7例
頭頸部・体表・内分泌外科	27例	7例	34例	(最低 10例)	0例
小児外科	33例	17例	50例	(最低 10例)	0例
外傷	34例(45点)	5例(5点)	39例(50点)	(最低 10点)	0点
研修実績	0点(注)	0点(注)			
合計	179例	45例	224例	(最低 350例)	126例
術者区分	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
術者	81例	17例	98例	(最低 120例)	22例
助手	98例	28例	126例		
手術方法	初期臨床研修期間 (2015/04~2017/03)	研修プログラム期間 (2017/04~)	合計	必要数	残数
通常手術	84例	22例	106例		
内視鏡手術	95例	23例	118例	(最低 10例)	0例

1、①初期臨床研修期間中における経験症例が領域毎に表示されております。

③の「未分類症例」より、領域の振り分けについて最終確認を行ってください。
 ※未分類症例の振り分け方法詳細については13ページをご参照ください。

2、②研修プログラムによる研修開始後の経験症例が、領域毎に表示されております。

③の「未分類症例」より、領域の振り分けについて最終確認を行ってください。

3、内容を確認の上、④の「症例確定」をクリックしてください。確定された内容を基に、プログラム統括責任者による研修修了の判定が行われます。
 ※確定された情報を一度取り消す場合は、「確定取消」をクリックしてください。
 改めて未分類症例の振り分け等が可能となりますので、内容を確認の上、改めて「症例確定」を行ってください。
 ※修了判定に用いることができる経験症例は、研修最終年における前年12月末までのNCD症例データとなります。
 症例数が不足し、「残数」が「0例(0点)」以外の場合は、「症例確定」のボタンが表示されません。未分類症例の振り分けのみ最終確認を行った上で、プログラム統括責任者から修了判定を得てください。

(注) 日本外科学会ホームページ「外傷修練研修実績登録」から登録された点数が表示されています。「症例絞り込み」の対象外となりますので、ご注意ください。